

石岡市在住の高校生が快拳！ 高校eスポーツ大会「STAGE:0」 で日本一を達成

国内最大級の高校対抗eスポーツ大会「STAGE:0（ステージゼロ）」のフォートナイト バトルロイヤル部門で、石岡市在住のREJECT所属Luuke（ルーク）選手（18）が見事全国優勝を果たしました。

Luuke選手は「最後の挑戦で優勝できて嬉しい。今後は世界大会を目指したい」と喜びを語り、市長に優勝を報告しました。

市民の全国大会での優勝は、市にとっても大きな誇りです。これからの更なる活躍を期待しています。



▲高校eスポーツ大会「STAGE:0」で日本一に輝いたLuuke（ルーク）選手（写真左）と谷島市長（写真右）。



▲ユーモアあふれる語りで観客を魅了する立川志のぼんさん。

ふるさとに帰ってきた人気落語家 「志のぼんの恩返し」 立川志のぼん落語会を開催

8月24日（日）中央図書館で石岡市出身の落語家・立川志のぼんさんによる落語会「志のぼんの恩返し」が開催されました。

当日は約60人が来場し、ユーモアあふれる巧みな話芸に引き込まれ、会場は笑いに包まれました。

「地元で落語を聞ける機会はめったにないので嬉しい」といった感想も聞かれ、来場者にとって親しみと楽しさを感じるひとときとなりました。

迅速な対応で尊い命を救う 人命救助に尽力された2名に 感謝状を贈呈

市は、人命救助に貢献された福田圭祐さんと小神野拓海さんに感謝状を贈呈しました。

お二人は、令和7年1月28日（火）半田地内で発生した交通事故現場に居合わせ、119番通報や車両からの救出、応急救置を行い、救急隊に引き継ぐとともに負傷者の救命に尽力しました。

迅速かつ的確な判断と勇気ある行動に、心から感謝申し上げます。



▲感謝状を受け取った福田さん（写真中央左）・小神野さん（写真中央右）と谷島市長（写真左）・天野消防長（写真右）。



県内初の取り組み

石岡市といばらき広域農業共済組合が連携協定を締結

8月21日（木）いばらき広域農業共済組合と「農業経営の安定化に資する連携協定」を締結しました。収入保険の普及を目的とした協定は、県内初の取り組みです。

市は、令和7年度より、収入保険への新規加入者に対して、掛け捨て部分の保険料を補助する制度を開始しました。今回締結した協定とあわせて、引き続き、農業者の安定経営と持続可能な地域農業の実現を目指します。



▲協定締結の様子。谷島市長（写真左）と細田組合長理事（写真右）。



▲好成績を納めた石岡ドルフィンクラブの皆さん。小沼福門さん（写真下段中央）は「緊張したけど楽しめた。次はもっと速く泳ぎたい」と感想を述べてくれました。

石岡ドルフィンクラブが大活躍 茨城県スポーツ少年団スポーツ大会（水泳大会）で好成績

8月17日（日）ひたちなか市で開催された令和7年度第42回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会（水泳大会）において、石岡ドルフィンクラブの皆さんが見事好成績を納めました。日頃の練習の成果を発揮した選手たちは、充実した表情を見せていました。

【左上から】山本琉希さん（南小6年）・小貫椰さん（南小6年）・高橋秀太さん（石岡小6年）・櫻井晴琉さん（南小5年）

【左下から】田村榛大さん（小桜小4年）・小沼福門さん（東小4年）・住谷知咲さん（納場小4年）

高校生の発想でまちを元気に 石岡駅周辺の魅力向上へ 高大連携ワークショップを開催

8月27日（水）・28日（木）地域の将来を担う高校生の柔軟な発想をまちづくりに活かすため、麗澤大学・筑波大学の協力のもと「高大連携ワークショップ」が開催されました。

当日は、石岡第一・第二・商業高校の生徒約30名が参加し、大学生のアドバイスを受けながら、石岡駅周辺のにぎわいづくりについて意見を出し合いました。最終日には成果発表会を実施。高校生ならではの新鮮なアイデアや多彩な視点が披露され、会場は大いに盛り上がりしました。



▲高大連携ワークショップに参加した高校生・大学生と関係者の皆さん。高校生たちの新鮮な発想と大学の知見が融合し、地域づくりへの熱意が感じられる取り組みとなりました。